

## 令和 5 年度 看護師職能委員会(領域Ⅱ)報告書(まとめ)

項 目	内 容	備 考
現状と課題	<p>看護師職能領域Ⅱの職域が多岐にわたるためすべての実態が把握できない。そのため課題の抽出に偏りが出てしまう。一つ一つの事業所の規模が小さいため、その中でスキルアップすることが困難であり、研修に出席するにも仕事が優先でなかなか出席しづらい。事業所同士の連携もできていないため、交流会の際にグループトークで交流ができるといいという意見が多数あった。</p> <p>研修は、参集開催は顔が見えてとても充実した話し合いができるという良さがあり、Web 開催は移動時間が短縮できるなど、参加の時間がとりやすいという利点がある。どちらのいいところがとれる開催方法を実施したら参加人数が確保できると思われる。</p>	
検 討 内 容	<p>委員会は 5 回開催した。</p> <p>職能集会・職能交流会を企画検討し、講師との打ち合わせ、日程調整を行い実施した。</p> <p>ひまわり通信を発行するべく活動をしている。</p> <p>次年度の職能集会は合同になるため、協力して実施していく。また、次年度の職能集会も企画・実施していく。</p>	
検 討 結 果	<p>令和 5 年 6 月 22 日 職能集会開催。31 名参加。</p> <p>テーマ「命の授業」～地域で働く看護師に向けて～</p> <p>現地参集開催。地域で働く看護師がどんな目線、そんな姿勢で患者に向き合っていたらいいのか、わかりやすく教えていただいた。</p> <p>令和 5 年 10 月 12 日 職能交流会開催。26 名参加。</p> <p>テーマ 最期の願いを叶える「願いのくるま」～たいせつな刻の中で、最期の想いに寄り添う～</p> <p>現地参集開催。死に向かう人の最期の願いを叶えること、その大切な時間とともに過ごすことが、看護師としてとても充実した時を過ごせるのだと、感動した。</p>	
今後の課題	<p>コロナ以前から比べて、まだまだ研修参加人数がもとに戻っていない。地域の看護師はいろいろなところにいるが、研修案内は訪問看護ステーションや施設に限られている。</p>	

	<p>その他の看護師在勤の施設にも案内が出せれば、参加人数も増えるのではないかと思います。また、様々な事業所に所属している看護師も、参加したいと思っているけれども知る手立てがないのではないかと考える。</p> <p>病院の看護師と領域Ⅱの看看連携がうまくいっていない場合もあり、領域を超えて連携が図れるようにしていきたい。年齢層の若い人へのアプローチをして、会員増を目指していく。</p> <p>交流をしていく中で領域Ⅱの悩みや課題を抽出して、協会長へ助言・問題提起をしていく。</p>	
--	---	--

(別紙)

【委員会開催状況】

回数	開催月日	議 題	内 容
第1回	8月10日	1 役割分担 2 職能集会の振り返り 3 活動計画・予算計画の作成 4.年間活動計画の作成 5.職能集会の確認	役割を決定した アンケートから振り返り、次回の交流会に向け意見をまとめた。 多職種との交流を持ちたいという意見が多く、今年は多職種との連携の方法を検討していく。 年間活動計画の作成をした 役割分担、内容について確認した
第2回	9月14日	1. 職能交流会最終打合せ 2. 次年度の集会、交流会について 3. 「ひまわり通信」内容検討	役割分担、周知方法、内容を確認した。 テーマ、講師について検討した。 継続、内容について検討した。
第3回	10月12日	1. 職能交流会最終打合せ 2.次年度職能集会内容検討	担当割り振り、進行の流れ、各役割を確認した。 合同開催と決定した。
第4回	11月9日	1. 交流会振り返り 2. 次回職能集会について 3. 次年度交流会 4. 職能委員領域ⅡWEBサイト掲載内容について 5. 次回ひまわり通信内容について	アンケート結果踏まえ振り返った。 進行状況確認した。 テーマ、内容について確認した。 他職能委員会の掲載内容も確認し検討する 依頼先、今後の流れを協議した。
第5回	12月7日	1 中間まとめ作成 2 看護ちば掲載予定の座談会について 3 現在の課題について	現状・課題・今後の課題などを話し合いした。 内容について協議した。 病院と施設、看看連携について協議した。
第6回	2月8日	1. 最終まとめの作成 2. 職能集会について 3. 職能交流会について 4. ひまわり通信について	最終まとめ確認した。 進捗状況の確認をした。 開催日、今後のスケジュールを協議した。 進捗状況を確認した